

「東京マイ・タイムライン」の特徴

○ 幅広い世代を対象

⇒ 小学校（低・高）、中学校、高校、一般の5種類

○ 地域特性に応じた作成が可能

⇒ 都内各地で起こりうる各種風水害に対応

○ 多くの人々が容易に作成できる工夫

⇒ 文字の大きさ・色覚の個人差に配慮、音声コード掲載

今後の展開

○6月上旬から配布開始

- ⇒ 学校を通じた都内全ての児童・生徒への配布
- ⇒ 区市町村や東京消防庁等との連携によるPR
- ⇒ 今後、作成を指導できる人材育成や作成講座の実施など、様々な機会を活用して普及拡大



「東京マイ・タイムライン」デジタル版



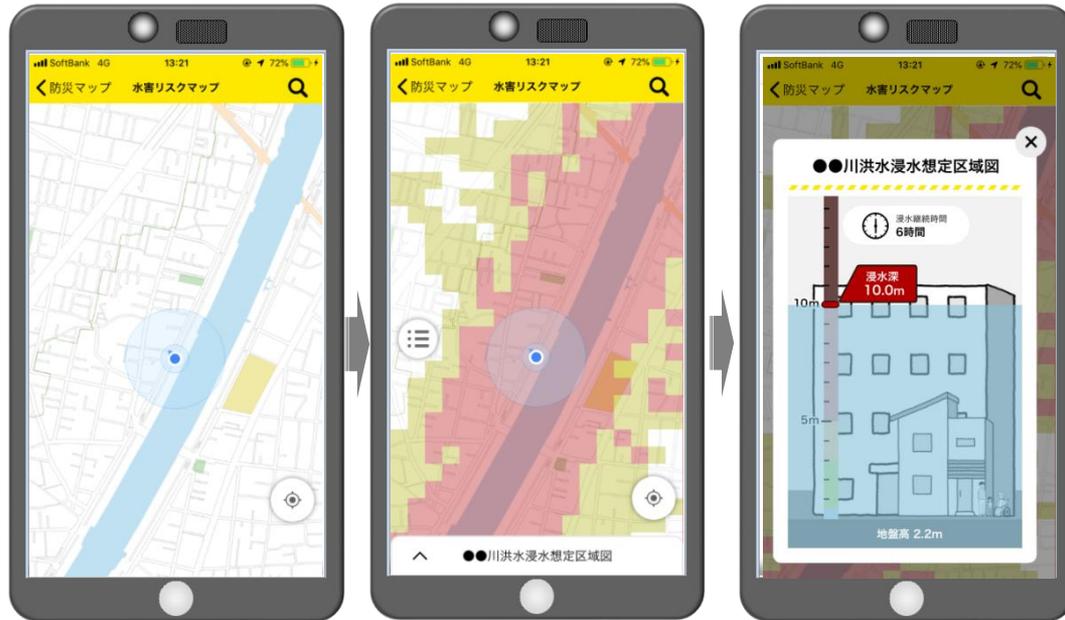
○デジタル版の配信

⇒ スマートフォンやパソコンから
マイ・タイムラインの作成・保存が可能

⇒ 6月中旬から配信開始

「水害リスクマップ」

○「東京都防災アプリ」への搭載



都内で想定される水害リスク
(河川・高潮の浸水や土砂災害)
を確認できる機能を追加

⇒6月中旬から配信開始